

令和 5 年度 事業報告書類

I 事業の実施状況

公 1 技術振興事業

公 2 地域産業活性化事業

その他事業

II 庶務事項

III 附属明細書について

令和 5 年 4 月 1 日から

令和 6 年 3 月 3 1 日まで

I 事業の実施状況

【公益目的事業】

公1 技術振興事業

1. 技術者等育成事業

(1) 技術研修事業

地域企業の人材育成のため、機械設計や制御システム設計などの能力開発セミナーを行う機関の技術研修等の受講に要する費用の助成をした。（講座数:35、受講者数:111名）

分野	セミナーコース名	実施日	会場	人数
機械設計	人間工学を活用した新製品開発	5/25～26	樽	1
	3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術	7/19～20	札	1
	2次元CADによる機械設計技術	12/4～6	札	1
	設計・開発段階におけるFMEA／FTA活用法	12/14～15	樽	2
	幾何公差の解釈と活用演習	12/21～22	樽	3
制御システム設計	PLC制御の応用技術	5/18～19	札	1
		7/27～28	札	2
	有接点シーケンス制御の実践技術	5/23～24	札	1
	計測・制御におけるソケットインターフェース実践技術	8/14～16	樽	1
	RPA(ロボット自動化)活用	8/25	札	8
		9/21	札	1
	IoT機器を活用した組込みシステム開発技術	9/13～15	樽	1
	PLCによる位置決め制御技術	10/17～18	樽	2
電子回路設計	油圧実践技術	11/9～10	札	3
	PLCによるタッチパネル活用技術	12/7～8	樽	2
	トランジスタ回路の設計・評価技術	6/8～9	樽	1
IoTシステム活用	基盤製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	8/17～18	樽	1
	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	10/12～13	樽	1
通信システム設計	VLAN間ルーティング技術	3/6～7	樽	1
クラウドシステム設計・構築	クラウドコンピューティングにおける設計と構築	9/25～26	樽	2
生産性向上支援	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	7/24～25	札	11
機械加工	旋盤加工技術	5/10～12	樽	1
	5軸制御マシニングセンタ加工技術	9/28～29	樽	1
金属加工	被覆アーク溶接技能クリニック	4/20～21	札	1
	半自動アーク溶接技能クリニック	4/24～25	札	1
	TIG溶接技能クリニック	5/11～12	札	3
		12/14～15	札	6
		3/12～13	札	1
測定検査	精密測定技術(長さ測定編)	6/14～15	樽	4
	精密測定技術(技能検定機械検査作業1・2級対策)	12/5～6	苫	6
材料特性・評価	金属材料の理論と実際(鉄鋼材料の熱処理技術)	6/24～25	樽	1
		7/27～28	樽	2
	構造強度設計のための材料力学	9/6～8	樽	1
生産設備保全	電気系保全実践技術	5/25～26	札	3
	生産現場の機械保全技術	7/31～8/1	樽	1
	低圧電気設備の保守点検技術	11/9・16	樽	10
		1/16～17	札	1

工場管理	生産現場に活かす品質管理技法	7/25～26	札	2
	製造現場内ネットワークの構築	8/7～8	樽	1
	実験計画法を活用した生産プロセスと品質の改善	8/7～8	樽	2
		1/16～17	札	1
	効果的なOJTを実施するための指導法	9/5	札	15

会場 札:北海道職業能力開発促進センター(ポリテクセンター北海道)札幌市

樽:北海道職業能力開発大学校(ポリテクカレッジ)小樽市

苫:苫小牧市テクノセンター

(2) 技術人材研修助成事業

地域内企業、研究者などが人材育成及び技術習得のため、道内外の研究・研修機関が実施する研修会等に技術者等を派遣するために要する費用の一部を助成した。

対 象 者	研修内容	助成額(円)
北海道中央葡萄酒(株) (千歳市)	令和5年度 道産ワイン品質強化研修事業 (北海道主催)	21,340
北海道石炭荷役(株) (苫小牧市)	資金繰りを向上させる会計実務講座 (中小企業大学校旭川校研修)	66,203
(株) シーズン (千歳市)	できる管理者を目指す人のマネジメント基本講座 (中小企業大学校旭川校研修)	54,478
西田鉄工(株) 北海道工場 (苫小牧市)	できる管理者を目指す人のマネジメント基本講座 (中小企業大学校旭川校研修)	58,649
フードテクノエンジニアリング(株) (苫小牧市)	フォークリフト運転技能講習 (苫小牧地域職業訓練センター主催)	29,100

2. 研究開発事業

(1) 新技術・新製品開発助成事業

地域企業の技術開発・生産技術の促進を図るため、新技術・新製品等の開発、試作品の製造及び生産工程の合理化・高度化等に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
(株) アタカ造船所 (苫小牧市)	9.7t 小型船舶の船型変更による燃費の改善	1,500,000
(株) 岡田建具製作所 (恵庭市)	外部専門家及びユーザー・顧客を活用した 製品開発の促進	1,460,000
(株) ナカガワ工業 (恵庭市)	出力切り替え機能付き多段式窓下ヒーター の開発	1,500,000
フードテクノエンジニアリング(株) (苫小牧市)	生食用ハスカップの長期保存による商品価 値の向上に向けた技術開発	795,928

(2) 技術開発の芽育成助成事業

地域企業の技術開発の促進を図るため、製品等の研究開発を行う上で課題解決に必要な試作完了までの基礎調査、情報収集及び開発検討に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
MFフィード(株) (苫小牧市)	乳牛用サプリメントの新規開発	500,000
(株) エルス (千歳市)	I o T 機器を用いたローコストスマート農業のシステム構築	500,000
(有) プロセスグループ夢民舎 (安平町)	安平産ワイン漬けチーズの市場化に向けた研究開発	260,729

3. 技術高度化事業

(1) 産業力強化支援事業

ものづくり基盤技術の高度化を図るため、地域企業の経営状況などを掌握し、技術等の相談に応じるとともに各種支援制度の相談や助言など、コーディネート活動を実施した。

地域内企業への訪問等 延べ 273 件

(2) 技術交流事業

ものづくり活動の活性化のため、協議会やセミナーなどに参加し、情報の収集や交換を行うなど、産学官による情報交流・技術交流を実施した。

〈主な情報交流・技術交流〉

- ・苫小牧地区企業誘致連絡協議会
- ・苫小牧地域産学官金連携セミナー
- ・苫小牧東部開発連絡協議会
- ・苫小牧高専地域連携シンポジウム 2023

(3) 苫小牧地域産業力強化事業（苫小牧市補助事業）

苫小牧地域の技術高度化や技術開発の促進を図るため、苫小牧商工会議所等と連携を図りながら、立地企業との連携や交流活動を推進し、地域の産業力強化への支援を行った。

① 地域産業支援事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・事業周知活動	R5. 4. ～	・財団事業周知用パンフレット等の作成・配布及び企業訪問、ホームページ等による周知活動を実施
・産業支援 (情報提供・相談等)	R5. 4. ～	・技術開発、製品開発、サービス開発等を計画する事業者に対する情報提供、相談受付、専門機関への取次ぎ等の各種支援を実施
・産業支援事業説明会	R5. 4. 20	・「産業支援事業」説明会の開催（苫小牧市、苫小牧地域産学官金連携実行委員会との共催）

② 苫小牧地域産学官金連携事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・総 会 ・講演会等 ・GKK※活動	R5. 6. 27 R6. 3. 14 R6. 3. 28 R5. 5. 23 等	苫小牧地域産学官金連携定期総会(苫小牧経済センター) 苫小牧地域産学官金連携フォーラム(苫小牧ホテルイング) 苫小牧地域産学官金連携セミナー(苫小牧ホテルイング) 学官金の実務担当者による情報交換を通じて、ものづくり企業への各種支援制度の活用や技術情報の提供など、様々な相談に対応 (GKK 7回開催)

※GKK；ものづくり企業活性化チーム 学・官・金 - 道央圏

(4) 地域企業の先端技術人材確保・育成等支援事業（北海道補助事業）

地域企業のデジタル化に向けた支援や専門人材の確保・育成を支援するため、製造業における I o T、ロボティクス等の先端技術を有する人材の確保、育成及び定着の促進に向けた支援として、北海道のものづくりの基幹産業である自動車関連産業、食関連産業、I T関連産業の企業訪問等を行い、企業ニーズや課題の把握、相談・指導の実施、技術等に関する調査や助言・指導などを実施した。

企業訪問、相談・指導、関係団体との打合せ等 延べ 166 件

公 2 地域産業活性化事業

1. 経営支援事業

(1) 経営管理支援事業

地域企業等の経営力の向上を図るため、人事・労務等の実務に関するセミナーの案内送付や財団HPへの掲載などにより周知を行ったほか、「働きやすい職場づくりのセミナー」と題し、従業員の離職を防ぐための働きやすい環境整備とキャリアや悩みの相談ができる環境を整えるための経営管理セミナーを開催した。また、大規模災害等の発生時に重要業務が継続できるよう備えるための「事業継続計画等策定支援」についての周知を行うとともに、事業継続力強化計画策定の支援（苫小牧市 2 事業所、千歳市 1 事業所、安平町 1 事業所）を実施した。

名 称 等	開催日	会 場	タイトル/講師	参加人数
令和 5 年度 経営管理セミナー 「働きやすい職場づくりのセミナー」	令和 6 年 1 月 24 日	千歳アルカディア プラザ 1 階 多目的ホール	①「働きやすい職場づくりの取組ポイント」 社会保険労務士 小嶋 亜希子 氏 ②「個のキャリア支援が組織を活性化する」 キャリアコンサルタント 東田 育子 氏	25 名

(2) 市場拡大等支援事業

地域の中小企業等が販路拡大等を図るため、自ら製作した製品等を国内の展示会に出展する際に費用の一部を助成した。

No.1 展示会名	ビジネスEXPO「第37回 北海道 技術・ビジネス交流会」		
会 期	令和5年11月9日・10日	入場者数	22,942名
会 場	アクセスサッポロ（札幌市）		
出展企業名	苫小牧市：フードテクノエンジニアリング（株） 恵庭市：（株）岡田建具製作所		
No.2 展示会名	フードストア ソリューションズ フェア 2023		
会 期	令和5年9月6日・7日	入場者数	15,561名
会 場	インテックス大阪（大阪市住之江区）		
助成企業名	苫小牧市：（株）四季舎		
No.3 展示会名	FOOD STYLE Japan 2023		
会 期	令和5年9月13日・14日	入場者数	36,302名
会 場	東京ビッグサイト（東京都江東区）		
助成企業名	苫小牧市：協和製菓（株）		
No.4 展示会名	第58回スーパーマーケット・トレードショー2024		
会 期	令和6年2月14日～16日	入場者数	75,858名
会 場	幕張メッセ（千葉県千葉市）		
助成企業名	千歳市：（株）肉の山本、北海道ニッツウサービス（株）、 （株）箱根牧場、岩田醸造（株） 恵庭市：（株）ほんま		

2. 地域産業活性化事業

(1) 地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワーク活動への支援

地域の活性化を図るため、地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワークによるものづくり等の研修・研究活動、ものづくりに関わる人材を育てる活動等を支援するとともに、事業に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
苫小牧発明研究会	自然と遊ぼう！エコ遊び！発明&デザイン 「地域宝おこし」	100,000
安平町誘致企業会	安平町誘致企業会「経済セミナー」 ～ 北海道の明日を創る ～	100,000

【その他事業】

苫小牧市テクノセンター管理運営事業

苫小牧市委託事業として、苫小牧市テクノセンター利用許可申請書等の受付業務、使用料等の徴収業務、経理事務等の業務を実施した。

Ⅱ 庶務事項

1. 理事会

第1回

決議があったものとみなされた日	令和5年4月24日
審議事項	① 評議員会に提案する理事候補者について ② 評議員会に提案する評議員候補者について ③ 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第2回

開 催 日	令和5年5月11日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	11名（理事9名、監事2名）
審議事項	① 令和4年度 事業報告及び収支決算について ② 専務理事選定の件 ③ 定時評議員会招集の件 ④ 評議員会に提案する理事候補者について ⑤ 評議員会に提案する評議員候補者について
報告事項	理事長、専務理事の職務執行状況について
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

第3回

決議があったものとみなされた日	令和5年6月23日
審議事項	① 評議員会に提案する理事候補者について ② 評議員会に提案する評議員候補者について ③ 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第4回

決議があったものとみなされた日	令和5年11月29日
審議事項	① 評議員会に提案する評議員候補者について ② 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第5回

開 催 日	令和6年3月25日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	12名（理事10名、監事2名）
審議事項	令和6年度事業計画及び収支予算について
報告事項	理事長及び専務理事の職務執行の状況について
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

2. 評議員会

第1回

決議があったものとみなされた日	令和5年5月10日
審議事項	① 理事選任の件 ② 評議員選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第2回

決議があったものとみなされた日	令和5年5月31日
審議事項	① 令和4年度 事業報告の件 ② 令和4年度 収支決算承認の件 ③ 理事選任の件 ④ 評議選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第3回

決議があったものとみなされた日	令和5年7月20日
審議事項	① 理事選任の件 ② 評議員選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第4回

決議があったものとみなされた日	令和5年12月15日
審議事項	評議員選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

III 附属明細書について

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年4月
公益財団法人 道央産業振興財団